



地域を愛し、地域から愛される学校づくり

「地域学校協働活動」推進に係る文部科学大臣表彰 ～由利本荘市立西目小学校の取組～



【かかしづくり】



【かかしと記念写真】

の活動を通して、異学年交流や地域住民との交流が充実し、幼稚園や小学校、中学校、高等学校、地域住民との連携が一層図られました。

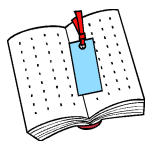
西目小学校は、「かかしでつなごう西目の輪」の他にも、地域学校協働活動として、「教育環境整備」「登下校の見守り」「地域住民による授業支援・読み聞かせ活動」「放課後子ども教室」「あいさつチャレンジデー」などを実施しています。学校が、地域と共に様々な活動に取り組んでいることで、地域住民の学校理解が深まり、地域に根ざした学校づくりが進められています。また、子どもたちのコミュニケーション能力や学習に対する興味・関心も高まり、地域のよさを実感しながら、ふるさとを愛する気持ちが育まれています。



【あいさつチャレンジデー】

西目地区の「かかしでつなごう西目の輪」の取組は、西目地区ならではのイベントになっています。地域住民と幼稚園、小学校、中学校、高等学校と一緒に活動することで、世代を超えた交流をしています。子どもから大人まで、かかしをつくることで、共に活動する喜びを味わい、共に「ふるさと西目」を思うことができます。西目小学校は地域を愛し、地域に愛される学校づくりを行っています。今後も、西目小学校が地域との絆をますます深めていってくれることを願っています。

小・中学校、高等学校と連携した読書活動



～八郎潟町立図書館の取組～

八郎潟町立図書館は開館から5年目を迎え、地域の図書館として愛されています。八郎潟町民だけでなく、潟上市、五城目町、井川町、大潟村、上小阿仁村、三種町の住民は貸出し等の利用ができます。八郎潟町立図書館では、子どもから大人まで多世代が本に親しんでもらえるように様々なイベントを行っています。その中から、主に子どもたちに関連したイベントについて紹介します。



【小学生の選書体験】

毎年、6月に小学生を対象とした選書体験を行っています。八郎潟小学校図書委員会の子どもたちが参加します。図書館に並ぶ本を自分たちで選べるとあって、図書委員になりたい子どもが増えるほど、人気のイベントです。図書館の一室にたくさん並べられた本を熱心に見て、一人5冊まで選びます。その本が、後日図書館に並びます。自分が選んだ本が図書館に入ると、子どもたちは進んでその本を手取るようになります。この選書体験で、子どもたちの読書意欲が喚起されています。



【読書ラリー・ヒントサイコロ】 7月から8月までの夏休みを挟む期間には、読書ラリーを実施しています。子どもたちがもっと本に親しめるよう企画されました。参加対象は、小学生、中学生、高校生です。事前に広域利用している市町村の小学校や中学校、高等学校にイベントのお知らせをして、参加者を募ります。本を借りて読むと読書記録手帳にスタンプがもらえ、5冊で初段、10冊で達人、20冊で名人となります。初段はしおり、達人はブックカバー、名人は認定証と図書カードがもらえます。本を選ぶのに迷った時に使う「ヒントサイコロ」も準備されています。本を選ぶのに迷った時に使う「ヒントサイコロ」も準備されています。本を選ぶのに迷った時に使う「ヒントサイコロ」も準備されています。今年度は読書ラリーに65人が参加しました。読んだ本の感想は図書館に掲示され、それを見た人から「紹介された本を読みたい」「孫にこの本を薦めたい」など、世代を超えて関心が集まっています。

また、子ども向けに定期的なおはなし会が開催されています。2歳から小学校低学年向けのおはなし会が偶数月に、0歳から2歳までのゆりかごおはなし会が奇数月に開催されます。10月は2歳から小学校低学年向けのハッピーハロウィンおはなし会でした。ハロウィンの扮装をした図書館職員や図書館ボランティアの方たちが、絵本の読み聞かせをしました。親子が30名ほど参加し、おばけの本や手遊びを楽しんでいました。

この他にも学童おはなし会を行っていて、月に1回、図書館職員が中央児童館に出向いて読み聞かせをしています。子どもたちが本に親しめる機会を様々な場面で提供しています。



【ハロウィンおはなし会】

秋田県では幼少期から生涯にわたって読書に親しみ、豊かな人生を歩むことができるように、読書環境の整備・充実を図っています。八郎潟町立図書館では、子どもたちが読書に親しむ環境づくりのために、様々なイベントを企画しています。地域の小学校、中学校、高等学校と連携した取組は、素晴らしいと思います。また、図書館には、地域住民が図書館ボランティアとして協力していて、図書館にとって心強い存在となっています。これからも地域の図書館として、子どもから大人まで、本に親しむ環境を整えていってほしいと思います。